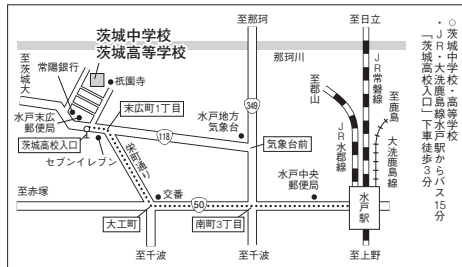


# 茨城中学校・高等学校

〒310-0065 茨城県水戸市八幡町16-1 ☎029-221-4936 学校長 梶 克治



〈URL〉 <https://www.ibaraki-jsh.ed.jp/>

**沿革** 明治・大正・昭和の3期に県内外の政界・財界・教育界において屈指の活躍をした飯村丈三郎により昭和2年(1927)茨城中学校設立。同23年(1948)茨城高等学校と改称、茨城中学校を併設。平成7年(1995)男女共学、中高一貫制度導入。令和9年(2027)に創立100周年を迎えます。

## 校風・教育方針

建学の精神である「報恩感謝」、校訓の「1.真理と正義を愛する 2.強健な身体と不屈の精神を養う 3.共同友愛の念を熱くする」を生かし、質実剛健で社会奉仕の念の強い人物の育成を目指しています。教員と生徒、さらに生徒同士が心をつなげて、授業や行事などを通して限らない信頼関係を育み、生徒一人ひとりに備わった才能を引き出す質の高い教育を展開します。“人づくり”の教育と高い学力の養成が特徴です。

## カリキュラムの特色

中学校は中高6年一貫カリキュラムで学びます。学ぶこと、知ることが楽しくなる教育と、学力と個性に応じたきめ細かい指導を実践しています。中学1・2年次は主体的に学ぶ興味を育む知的好奇心育成期。英語と数学は週6時間、国語は中学1年で週5時間・中学2年で週6時間授業を行い、理科・社会は実験や野外学習を多く取り入れています。中学3・高校1年次は知識を深化・充実させる知的発展統合期として高校の必修科目を重点的に学習し、ハイレベルな授業で進路を確立します。高校2・3年次は進路に即した主体的学習に比重

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



を置く知力実力完成期で、幅広い選択科目と進路に応じた指導により、志望校合格を実現させます。

大学現役合格に向けて、進路選択のための職業教育講演会などを通して職業観を育み、未知の専門分野に対する不安感を除いています。授業では、大学で学ぶ内容にまで踏み込み、学部・学科への興味・関心を刺激します。

高等学校からの入学者は、高校課程の学習内容を着実に理解し、志望校に現役合格できる実力を培います。1年次から担任と緊密に面談を重ねて大学受験の現状を的確に捉え、授業はもちろん長期休業中や放課後の課外講座などを活用し、大学進学を意識して勉強に取り組める環境を整えています。1年次は芸術と地歴を除き全員が同じ科目を学習します。2年次は理科と社会で選択科目を設定し、その選択の内容に応じて文系と理系に進路の方向が分かれます。3年次には、選択科目が多様多様に設定され、一人ひとりの学力や進路に応じて基礎演習と応用演習を中心としたきめ細かい授業により実力向上を図ります。中高一貫生と多くの授業で交流し切磋琢磨する環境の中で志望校に合格できる学力を身につけます。

## 医学コース、国際教養コース設立

**【医学コース(2019年設立・希望者)】** 医歯薬医療系志望者への支援 キャリア教育の観点から、自己の医療従事者としての適性を確認し、その倫理観・人間性を育成するとともに、医療技術に触れたり、医療従事者の生の声を聞いたりして、具体的な職業のイメージを持つインターンシップ体験とチュートリアル(少人数教育)などを行います。また、医療系大学進学のための面接・小論文対策などの進路対策も行います(2020年2月に国立病院

2学期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参、食堂、売店 土曜日 第2休日

機構水戸医療センターと連携協定、2022年11月には国際医療福祉大学と連携協力を結びました。**【国際教養コース(2020年設立)】** グローバル人材の育成 コース生全員が高校2年で約6カ月間ニュージーランドに長期留学します。頭が柔らかい高校時代に留学をすることで、「圧倒的な英語力」を身につけます。また異国の地で親を離れて生活することで、骨太で自立した精神を養います。最終的に英検準1級レベルの英語力獲得を目指します。授業にChromebookを導入し、カリフォルニア大学デービス校の協力のもと国内外の教育機関と協働学習を行う「COIL\*」などの先進的な教育を実施します。オンライン英会話(外国人とのマンツーマンの英会話)も毎日実施します。〈\*Collaborative Online International Learning〉

## 環境・施設設備

2011年に新校舎が完成しました。教室や廊下は

## データファイル

### 2024年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1回A 約110 B 約20	Web10/16~11/23	12/2	12/8	12/12	
		12/3	12/8	12/12	
2回A・B 約30	Web10/16~1/22	1/28	2/2	2/6	

高等学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
推薦 一般 約80	Web11/1~12/8	1/9	1/12	1/15	
		1/16	1/24	3/13	

### 2024年度選考方法・入試科目

**中学校**  
A方式：4科※1回専願は評価点(検定等)を加算  
B方式：適性I・II、面接(1回のみ)  
〈配点・時間〉国・算=各150点60分 理・社=各100点40分 適性I・II=各100点45分  
〈面接〉1回B方式のみ 生徒グループ 重視

**高等学校**  
推薦：国語・数学・英語(各100点・40分)、面接、作文(800字、出願時に提出) **【出願条件】** 内申9科36以上または9科34以上+特別活動  
一般：国語、数学、英語、社会、理科  
〈配点・時間〉一般コース：国・数・英・理・社=各100点50分 国際教養コース：英180点50分  
国・算・理・社=各80点50分  
〈面接〉推薦のみ 生徒個人 重視

木の温もりを感じる板張りで、水戸藩藩校「弘道館」から引き継いだ漢書を含む6万5千冊以上の蔵書を誇る図書館をはじめ自習室、理科実験棟などがあります。このほか宿泊学習や各部の合宿が可能な合宿所「求道館」や体育館、3つのグラウンド、テニスコート、柔道場、剣道場、弓道場、トレーニングルームなどを備えています。

## 学校行事・クラブ活動

中学校は体育祭、林間学校、奈良京都方面の研修旅行、高校ではカナダ・シンガポール・台湾への海外研修旅行(行き先は選択制)、文化祭などを実施。このほか創立記念マラソン大会、百人一首かるた大会、合唱発表会など様々な行事があります。

クラブ活動は、運動部、文化部ともに活発です。運動部の一部を除き、中高一体となってレベルの高い活動をしています。

### 指定校推薦枠のある主な大学

早稲田大 東京理科大 明治大 立教大 中央大 法政大 学習院大 成蹊大 芝浦工業大 津田塾大 日本歯科大 獨協医科大 同志社大など

### 2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
226人	167人	1人	3人	1人	0人	54人

### 2023年度入試結果

中学校 男/女						
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率		
1回A 約110 B 約20	123/143	123/142	84/108	1.5/1.3		
				1.8/1.4		
2回A B 約30	31/25	23/18	17/14	1.4/1.3		
				1.4/1.7		

高等学校 男/女						
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率		
推薦 一般 80	15/22	15/22	14/21	1.1/1.0		
				1.4		

**【入試説明会】** すべて要予約、詳細はHPにて  
★中学校 10/22(水戸) 10/28(日立)  
★高等学校 10/7 10/17(イブニング)  
土曜見学会(中高) 9/9 10/21 11/4 11/25  
(中のみ) 12/16 1/20(中のみ) 2/3  
**【見学できる行事】**  
文化祭(高校)・体育祭(中学) 6月(終了)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください